

豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

15

1 施策の概要

1-1 施策の名称	治水対策			基本施策コード	1 3 5
1-2 担当	部	経済建設部	課 又は施設	下水道課	評価票作成者 下水道課長 高橋芳行
1-3 総合計画における施策の体系	節	生活環境「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」			
	項	生活安全・安心			
1-4 施策の目的	総合治水対策基本計画に基づき、浸水被害の減少に努めると共に境川流域の安全を図る。				

	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
担当課評価		
総合評価		

施策評価の判定基準
 A : 施策の目的を効果的に達成しているため継続する
 B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期(平成18年度~平成22年度)			全期間(平成23年度~平成27年度)			指標の定義
		目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	
	治水対策量	227,400 (m ³)			283,000 (m ³)			平成17年度末の治水対策量は約165,500m ³ で、今後の10年間で117,500m ³ の増加を図る。

2 施策推進の状況

2-1 施策全体に係る合計コストの推移(千円)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費	37,655									
	人件費	5,518									
	合計コスト	43,173									

3 施策の担当課による評価結果

3-1 評価結果		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	単年度担当課評価	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない

3-2 評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識		既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方		施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価	
	平成18年度	集中豪雨災害の発生が心配される中、治水安全度の向上ために必要な対策量を確保する。		費用対効果を考慮するため池を利用した貯留対策が優先されるが、他の対策・事業も随時実施していく。		治水対策は実施基本計画どおりに進んでいるが、市民の皆さんに治水対策について理解と協力をもっと図る必要がある。	
	平成19年度						
	平成20年度						
	平成21年度						
	平成22年度						
	平成23年度						
	平成24年度						
	平成25年度						
	平成26年度						
平成27年度							

4 参考情報

4 - 1 施策を構成する事務事業の評価情報			平成18年度			総合評価
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課 評価	担当課判断優先順位	
1	洪水調節施設整備事業(主要事業)	ため池洪水調節量 165,000(m ³)	2,500 (m ³)	A	1	A
2	公共施設内雨水貯留浸透施設整備事業	公共貯留浸透施設による対策量 1,000(m ³)	50(m ³)	A	5	A
3	保水機能保全農地整備事業	田面貯留浸透施設整備による対策量 30,700(m ³)	未実施	-	7	-
4	流出抑制対策事業(主要事業)	貯留浸透施設設置住宅による対策量 200(m ³)	0(m ³)	B	6	B
5	流下促進整備事業(主要事業)	排水路改修 20(箇所)	1(箇所)	A	3	A
6	排水路等維持管理事業	定期監視4流域(80回)	8(回)	A	2	A
7	水位監視整備事業(主要事業)	水位計の設置 9(箇所)	未実施	-	4	-
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						